



平成29年 第2回 飯館村議会定例会

平成29年3月議会定例会は、3月3日から16日までの日程で開かれました。一般質問は7日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。議会審議は16日に行われ、提出された議案は追加議案を含めて全て原案とおり可決されました。

今議会で可決された議案等

- 平成28年度一般会計補正予算
 - 既定予算総額から、8億1965万円を減額し、歳入歳出予算の総額を117億3898万円としました。
 - 歳入では、事業費の確定に伴い、補助金等も増減したため、国、県支出金など、必要な補正を行っています。
- 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算
- 平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算
- 平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 平成29年度一般会計補正予算
 - 歳入歳出予算の総額を212億3500万円としました。これは、前年度に比べ120億7700万円、率にして131.9%の大幅な増となり、当初予算の規模としては過去最大で
- 平成29年度後期高齢者医療特別会計予算
- 平成29年度簡易水道事業特別会計予算
- 平成29年度農業集落排水事業特別会計予算
- 平成29年度介護保険特別会計予算
- 平成29年度後期高齢者医療特別会計予算
- いたて村の道の駅までい館設置条例
- 深谷地区に福島県と共同で建設を進めている道の駅について、その施設の管理基準等を定めるものです。

す。震災前の平成22年度当初予算総額41億4510万円と比較して、5倍となっています。歳出予算総額のうち、震災前にはなかった復旧・復興の事業費は、約177億円で歳出予算総額の83%を占めています。



- 教育委員会事務局の指導主事の給与に関する条例
- いじめ防止等に関する条例
- 国が「いじめ防止対策推進法」を制定したことを受けて、村におけるいじめ防止のための基本的な事項を定めるものです。
- 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 村税条例の一部を改正する条例
- 奨学金貸付条例の一部を改正する条例
- ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 農林漁業体験実習館設置条例の一部を改正する条例
- 地域資源活用総合交流施設設置条例の一部を改正する条例
- 健康増進交流施設設置条例の一部を改正する条例
- 消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 農の大地活性化推進会議設置条例を廃止する条例
- いたて村の道の駅までい館の指定管理者の指定について
- 被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事請負契約の変更について
- 佐須辺地に係る総合整備計画の変更について
- 岩部辺地に係る総合整備計画の変更について
- 道の駅「までい館」建設工事請負契約の変更について
- 既存村営住宅修繕工事請負契約の変更について
- 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 固定資産評価審査委員会の選任につき同意を求めることについて

(紙面の都合上、一部省略しています)

村長村政報告

村内復興状況について

昨年7月に役場機能のほとんどを本庁に移してから8か月が経過しました。この間、交流センター「ふれ愛館」をはじめ、消防分署、商工会館のオープン、いたてクリニックの再開、道の駅「までい館」の着工、さらには営農、商工業再開の活発な動き、学校等再開の整備計画策定など、村の復興は着実に進展しています。

自治会懇談会

1月29日から2月22日まで、15の自治会において懇談会を開催しました。

会では、村民から「いつまで仮設住宅や借上げ住宅に入居できるのか」、「村に戻ったら在宅介護は受けられるのか」、「ホットスポットの除染」、「フレコンバッグの搬出期限」、「引越し費用補助の条件」、「村内での買い物」など多くの意見・要望が出されました。これらの意見・要望については、関係機関と協議し、できるだけ早期に実現できるように取り組んでいきます。

飯館村住民意向調査

昨年12月に村が国・県と共同実施した「飯館村住民意向調査」では、「村への帰還」を希望する方が33%、「帰還しない」が30%、「未定・無回答」が35%でいずれも前回の調査とほぼ同様の状況です。

